

2023年度JQAA総会

(リモート開催)

資料



2023年4月25日

JQAA理事会

1号議案：2022年度活動および収支報告の承認

- ① 2022年度各部活動
- ② 2022年度収支報告

2号議案：2023年度活動計画の承認

- ① 活動基本方針
- ② 組織体制
- ③ 各部活動計画
- ④ 2023年度収支計画

3号議案：役員を選任

- ① 役員候補
- ② 役員体制

2022年度活動及び収支報告

- ① 2022年度に実施した活動
- ② 2022年度活動収支結果

承認されました

■2022年度活動実績 一関係の皆さんのおかげで密度の濃い活動が出来た一

●JQAC/JQAA連携会議

- ◇2022年6月14日（火）、16:00～17:00「2022年度全体活動計画の整合」
- ◇2022年8月19日（火）、13:30～14:30「2022年度後半計画の整合」
- ◇2022年10月14日（金）、13:30～14:30「経営デザインの交流会の整合」
- ◇2022年10月21日（金）、14:00～15:00「ヤマヒロ様講演会の整合」

●JQAAイベント

- ◇「JQAセルフアッセサー交流会 第3回Web分科会」：33名参加（一般参加24名）
2022年7月26日（火）、18:30～20:00
- ◇「JQAセルフアッセサー交流会 第4回Web分科会」：29名参加（一般参加23名）
2022年11月9日（水）、18:30～20:00
- ◇「JQAA第2回リモート講演会（有料）」：12名参加（一般参加6名）
2022年12月13日（火）、18:30～20:30

●講演部会議

- ◇第1回講演部会議（2022年5月25日）
- ◇第2回講演部会議（2022年6月22日）
- ◇第3回講演部会議（2022年8月23日）
- ◇第4回講演部会議（2022年9月26日）
- ◇第5回講演部会議（2022年11月1日）
- ◇第6回講演部会議（2022年11月29日）

●全体総括

- ◇ 2022年度は「顧客価値経営ガイドライン」の改訂に伴い新たな経営品質活動が展開され、「経営デザイン」の取組も新たな視点が入り入れられ活性化された一年となった。
- ◇ また全体を通してJQAC/JQAA連携の成果が非常に大きく発揮された2022年度でもあった。
- ◇ 一方で有料講演会については参加者の拡大に向けた取り組みの強化が今後に向けた課題であった。

●JQAC/JQAA連携会議（4回実施）

- ◇ 年度計画を具体化すべく連携の為の整合活動が効率的に実施されて円滑な活動がタイムリーにできた。

●JQAAイベント（3回実施）

- ◇ 3回のイベントの開催が実現でき昨年よりも増やすことができた。
- ◇ 2022年度として注目されたテーマで開催出来、関心の高さが見られた。
- ◇ 有料イベントについては参加者の拡大が改めて認識され、工夫が必要である。

●講演部会議（6回実施）

- ◇ 合計6回の講演部会議が開催され、きめ細かな計画の推進が実現した。
- ◇ 参加者の熱意に感謝・感激であった。

■アッセサージャーナル誌掲載(次頁参照)

1. JQAA講演部

Web懇談会：顧客価値経営ガイドライン

2. 加藤八十司JQACディレクター

これからは「経営の設計図」が経営品質活動のメインストリームとなる

3. 加藤JQAA副理事長

JQAAイベント：新たなステージに向けて！

- はじめ
- 2022年度JQAAイベント概要について
- アンケート結果概要
- 今後の「JQAA活動」に向けて
- 皆様へのお願い



1. 経営品質アセッサージャーナル第30号

- 2023年3月1日発行
- 特集「顧客価値経営ガイドライン」とし、高橋日本経営品質賞判定委員長、柳本JQAC事務局長、岡本顧問、渡辺経営品質学会理事長、加藤JQACディレクターから、関係する記事を執筆頂いた。
- 上記に関係したWeb交流会記事も掲載した。
- 昨年に引き続き、地域の経営品質協議会から購入頂いた。

- 埼玉県経営品質協議会（80冊）
- 千葉県経営品質協議会（40冊）
- 福井県経営品質協議会（10冊）
- 関西経営品質協議会（50冊）
- 鹿児島県経営品質協議会（40冊）
- 会津若松経営品質協議会（1冊）

<ul style="list-style-type: none"> ■POV JQA表彰推薦理由の変遷について ■特別寄稿 組織能力のマネジメント ■特集 顧客価値経営ガイドライン 顧客価値経営ガイドラインの発行について Web懇談会：顧客価値経営ガイドライン 座談会：顧客価値経営ガイドラインを紐解く ■日本経営品質賞受賞組織の取り組み Quality Journey～経営品質向上の終わりのなき旅～ 企業に属するセルフアセッサーの皆さんへ ■経営デザイン認証組織の取り組み これからは「経営の設計図」が経営品質活動のメインストリームとなる 10年後ビジョンの見直し～経営デザイン認証への新たなチャレンジ～ ■埼玉系経営品質協議会2022年度活動報告 ■日本経営品質学会の取り組み 経営品質と顧客価値創造（論文要約版） 	<ul style="list-style-type: none"> 日本経営品質賞判定委員会委員長 MPC代表取締役 経営品質協議会事務局長 楽天コミュニケーションズ株式会社 ヤマヒロ株式会社 経営品質協議会ディレクター 株式会社スーパーコート 日本経営品質学会会長 	<ul style="list-style-type: none"> 高橋 伸夫 岡本 正秋 柳本 直行 JQAA演習部 顧客価値実践クラブ 中丸 博禎 山口 寛士 加藤八十司 松浦 朋和 高橋 清 渡辺 昇
--	---	---

経営品質アセッサージャーナル

1. 広報・IT関連

- JQAA通信（No.483-494）計12回配信
- JQAAwebを活用した集客支援
 - JQA セルフアセッサー交流会
- Googleフォームを活用した議決権行使

2. JQAA運営体制

- 2023年3月末の運営委員は46名

2022年度収支報告

(単位 円)

1. 収入の部	①交流企画運営	24,000
	②広報・IT活動・ジャーナル発刊	268,970
	③その他	10
	合 計	292,980
2. 支出の部	①交流企画運営	0
	②広報・IT活動・ジャーナル発刊	213,224
	③その他	0
	合 計	213,224
3. 収支合計		79,756
4. 前期繰越金		1,315,482
5. 残高（繰越金）		1,395,238

<残余資産>

2023年3月末実績 55,206 円

※すべてアッセサージャーナル在庫（資産価値計上 194冊分）

監査報告書

経営品質アッセサーフォーラム

理事長 道添 順一 殿

2023年4月22日

監 事

根本 敦
瀬川 和彦

2022年度会計監査

当監事は、経営品質アッセサーフォーラムの規約に基づき、
2022年度(期間:2022年4月1日から2023年3月31日)における、
同フォーラム活動に関わる会計報告書を監査した結果、会計処理は公正と
認められる手続きによって行われていることを確認いたしましたので、
その旨、監査報告いたします。

以 上

2023年度活動計画

- ① 基本方針
- ② 組織体制
- ③ 活動計画
- ④ 2023年度収支計画

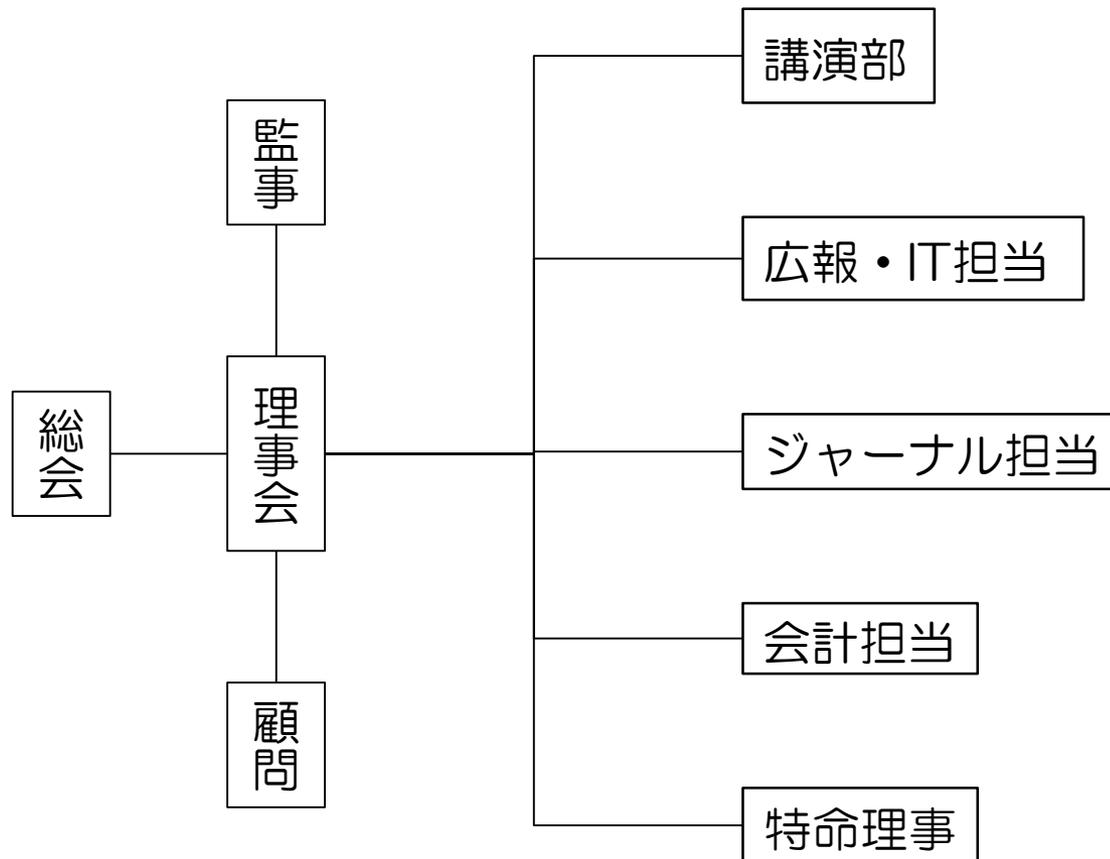
承認されました

<基本方針>

企業・組織の経営革新及び自己研鑽のために、JQAセルフアセッサーに留まらない「知り合い・語り合う」気軽な情報交換・懇親の場づくりを推進する。

- ✓ 直接交流とIT活用を併用した交流の場づくり推進（継続）
- ✓ JQAC及び各地域の経営品質協議会との連携深化（継続）
- ✓ 全国を視野に入れた運営委員の開拓（継続）
- ✓ ITを活用した集客、決済システムの確立（継続）

2023年度組織体制



■ 方針

- 世界的な企業環境の変化を踏まえ、新たに求められる企業のありたい姿を目指し、Web及びリアルな環境での交流の拡大
- 経営品質協議会（JQAC）等との高次元連携により新たな提供価値の実現

■ 重点実施事項

- 「Web環境での交流イベント」の拡大
- 「経営デザイン」の徹底した普及への貢献
- 「リアルイベントの再開による新たな価値提供」の試行
- 「JQACとの高次元の連携によるイベント」の強化・拡大
- 「地域との交流活動」の企画・推進
- 「イベント活動プロセス」の改善

■ 方針

- 企業・組織の経営革新及び自己研鑽を目指す方々へ、知識・知恵・情報の提供に努める。
 - ITを活用して適時・適確に広報する。
 - 経営品質アッセサージャーナルを通じて、経営品質に関する情報を提供する。

■ 計画概要

- Web (<http://jqaa-net.com/>) での魅力的情報の掲載
- JQAA通信によるタイムリーな情報の発信
- クレジットカード決済システムの確立
- 経営品質アッセサージャーナル第31号の企画・発行

2023年度収支計画

(単位 円)

収入の部	
①講演部による活動	100,000
②その他の活動（アセッサージャーナル出版を含む）	250,000
合計	350,000
2. 支出の部	
①講演部による活動	80,000
②その他の活動（アセッサージャーナル出版を含む）	220,000
③その他支出（総会、施設利用、交通費等）	50,000
合計	350,000
収支合計	0
3. 前期からの繰越金	1,395,238
4. 残高（繰越金）	1,395,238

役員を選任

承認されました

役員辞任

監事	根本 敦
----	------

役員候補者

理事	加藤 友成（再任）
理事	五味 由紀子（再任）
理事	渋谷 照夫（再任）
理事	武谷 一寿（再任）
理事	田原 浩（再任）
理事	中野 康範（再任）

理事	平本 洋（再任）
理事	道添 順一（再任）
理事	三宅 邦之（再任）
理事	柳本 直行（再任）
監事	瀬川 和彦（再任）
監事	伊藤 将人（新任）

2023年度体制

理事：11名、監事：2名、顧問：1名、特命理事：6名

理事長	道添 順一
副理事長	加藤 友成
副理事長	平本 洋
副理事長	柳本 直行
副理事長	北井 優康
理事	五味 由紀子
理事	渋谷 照夫

理事	武谷 一寿
理事	田原 浩
理事	中野 康範
理事	三宅 邦之
監事	瀬川 和彦
監事	伊藤 将人
顧問	岡本 正耿

特命理事	笹川 良（福井）
特命理事	高橋 清（埼玉）
特命理事	鑪野 秀康（宮崎）

特命理事	二宮 直光（鹿児島）
特命理事	平井 嘉人（京都）
特命理事	藪本 剛（鳥取）